

議 長	副 議 長	局 長	次 長	書 記

(様式2)



令和2年 2月 / 3日

香美市議会議長 比与森 光俊 様

会 派 名 公明党
代表者氏名 舟谷千幸

調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1. 日程
 - 令和2年1月27日～28日
2. 場所
 - 滋賀県大津市 全国市町村国際文化研究所
3. 目的
 - 「福祉」という共通のテーマのもと以下について研修
 - ①社会福祉と財政システム
 - ②超高齢化社会の現状と地域包括ケアシステムによるまちづくり
 - ③子ども家庭福祉の現状と課題
 - ④障がい者の就労と暮らしの支援について
4. 該当する政務活動費の使途項目
 - 調査研究費
5. 支出経費（内訳は裏面記載）
 - 21,130 円
6. 参加議員名
 - 舟谷 千幸
7. 調査研究成果の概要、所見
 - 別紙添付
8. 成果物、資料等
 - 社会福祉と財政システム
 - 超高齢化社会の現状と地域包括ケアによるまちづくり
 - 児童福祉の現状と課題
 - 10年後の彼を見つめた就労支援

(裏面)

支出経費の内訳と金額

区 分			金 額
交 通 費	鉄 道	自 土佐山田駅～ 至 唐崎駅 1名 1往復	13,930 円
	船	自 至 往復	
	航 空	自 空港 至 空港 名 往復	円
	バス・ タクシー代	自 高速代金 円× 名 円 至 円	円
	借上料	自 至 往復 km	円
宿 泊 費		円×	円
参 加 費		6,650 円×1名 (宿泊費、食費込み)	6,650 円
駐 車 場 代			
振 込 手 数 料		550 円	550 円
会 場 費		円×	円
講 師 謝 金	謝礼金		
	鉄 道	自 至 往復	
	船	自 至 往復	
	航 空	自 至 往復	
	バス・ タクシー代	自 至 往復 km	
	宿 泊		
	食事代		
	借上料		
合 計			21,130 円
(特記事項) ※鉄道内訳 土佐山田駅～唐崎駅			

●全国市町村国際文化研究所調査研究成果の概要、所見(令和2年1月27日～28日)

公明党 舟谷千幸

①社会福祉と財政システム 「諸富 徹」氏

日本の社会保障の特徴や国民年金、医療保険、消費税、無保険の現状と問題点について。また、経済のグローバル化に対応するデジタル課税を構想する時代にはいった。大手 IT 企業に関係国が課税するデジタル課税についての話もあった。

②超高齢社会の現状と地域包括ケアシステムによるまちづくり 「辻 哲夫」氏

- ・日本人の長寿化について、これまで人生 80 年であったものが人生100年の超高齢化時代に入り、2040年までが日本の長寿社会に向かう正念場。未知の社会に向かっている。
- ・30分で高齢者宅に駆け付けられる日常生活圏域での介護、医療、予防のまちづくり。
- ・特に重要な新しい要素として、「フレイルと在宅医療」の取組。弱った人に頑張れというのは難しい。早い段階から介護予防に取り組むことが大事。そして、治し支える医療へ大転換期に入っている。
- ・障がい者福祉の先駆者である糸賀一雄先生の言葉をもちいて障がい者や老人等みんな同じ「人間の尊厳」が大事。

③子ども家庭福祉の現状と課題 「山縣 文治」氏

- ・消滅可能性市町村率や出生数50人未満率から、将来子どもが生まれなくなる町について。これまでは男性中心の考え方だったが、どうすれば20代30代の女性が気持ちよく住んでもらえるか。女性の視点が欠かせない。それぞれ地域に合ったものを考えていく必要がある。

・現代社会にはびこる3つの病気として、(1)子育てを身近に見たり経験したりする機会が少なくなり子供が育つという実感がない。(生活経験欠乏症)(2)ネット等情報が届けられ主体的な判断ができにくい。(情報依存症) (3)多様な生き方が尊重される社会となり、子育て以外の生活が重視される(責任転嫁・自分勝手症候群)この3つの病気が考えられ、子育て支援が重要。

・子どもの虐待は年々増加傾向にある。出やすい人と、出にくい人がある。出ないように支えるサポートが必要。過去の事件を例に発生要因や支援で意識しておくことは重要。本人の努力だけでは無理。

・市町村の窓口の整理、効率化されたものにする。

④障がい者の就労と暮らしの支援について「野々村 光子」氏

一人で立ち上げた障がい者支援の事業所で、事例を通して分かりやすく、笑いのある活気溢れる話でした。障がい者や引きこもりの方にどこまでも寄り添い、障がい者の方から教えてもらった喜びがそのまま伝わってきた。地域や企業を巻き込み障がい者の就労支援に取り組まれていた。

【所感】

福祉という共通のテーマのもと研修し、財政は初めて耳にする言葉もありさらに学ばなくてはと感じた。人生100年の未知の時代に向かう超高齢社会については改めて危機意識を持った。そして、人口減少に対し子育てに女性の視点が欠かせないこと。また虐待の支援、障がい者就労の取組は今後の大きな学びの機会となった。

全国研第579号
令和元年12月20日

高知県 香美市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
学長 藤 原 通 孝
滋賀県大津市唐崎二丁目1-3番1号

研修受講の決定について

先にお申し込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続き等についてよろしくお願い致します。

氏名	舟谷 千幸
コース名	令和元年度第3回市町村議会議員特別セミナー
研修期間	令和2年1月27日（月） ～ 1月28日（火）

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただきます、別途請求書は発行しません。

(1) 納入金額：6,650円 〈内訳〉 研修費(@1,200) 2,400円
食費 2,000円
研修生活動費 2,250円

(2) 指定期間：令和2年1月16日（木） ～ 1月22日（水）

(3) 指定口座：滋賀銀行 唐崎支店 普通 No. [REDACTED]
みずほ銀行 大津支店 普通 No. [REDACTED]
名義人：ザイ センコクシヨウケンシユガ イタン
センコクシヨウケンシユガ イタン
(公財)全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

領 収 書

香美市議会
公明党 舟谷 千幸

様

金額 6,650 円

但し、

令和元年度第3回市町村議会議員特別セミナー

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和2年1月17日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 513

《四銀》キャッシュサービス
ご利用明細票
毎度ご利用いただきありがとうございます。
いただいたお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。 四国銀行

お取引日	02-01-17	取扱店番	0215
銀行番号		支店番号	
取引区分	お振込	お取引金額	¥6,650
お取引後の残高			
お支払可能残高			
お受取人	みずほ銀行 大津支店		
普通	サ(イ)セ ンコクシチヨウソケンシユウサ イ		
ご依頼人	カミシギ カイコウメイトウフナダ ニチュキ 様		
	13:06		

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

領 収 書
Receipt
領収年月日 2020.-1.-6
金 額 ¥27,860 (消費税等込み) (2名分)
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 J R 乗車券類 J R tickets
(枚)
四国旅客鉄道株式会社
土佐山田駅
土佐山田MR52発行 50243-01

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

セミナー料

6650円

手数料

550円

1人

13930円